

## 平成 29 年度（上期）観光入込み数 増減要因

### 1 平成 29 年度上期の観光入込み数について

平成 29 年度上期の観光入込み数は 1,042,910 人で、23,101 人の減（前年比 97.8%）となった。

【内訳】〔宿泊者数〕	48,674 人	5,907 人の増	（前年比 113.8%）
〔日帰り客数〕	994,236 人	29,008 人の減	（前年比 97.2%）

### 2 地区別の主な増減要因

#### 虎杖浜温泉地区（竹浦・虎杖浜地区）

虎杖浜温泉地区の全体の観光入込み数は 489,889 人で、12,208 人の減（前年比 97.6%）となった。

#### 【虎杖浜温泉地区の増加要因】

「宿泊客（ホテル・旅館）」 45,899 人 6,134 人の増（前年比 115.4%）

- 再開した温泉宿泊施設において外国人観光客の取り込みに成功したことにより宿泊客が増加となった。

「自然景観」 64,173 人 10,332 人の増（前年比 119.2%）

- 前年と比べ、通行止めとする機会も減少し、入込の増加につながった。

「まつり・イベント」 11,500 人 3,560 人増（前年度 144.8%）

- 毎年続いている虎杖浜三大まつりの知名度向上により、来場者数が増加となった。

#### 【虎杖浜温泉地区の減少要因】

「日帰り（ホテル・旅館）」 71,872 人 16,325 人の減（前年比 81.5%）

- 日帰り温泉施設の利用が大きく減少となった。

「体験・ツーリズム」 77 人 2,037 人の減（前年比 3.6%）

- はしもと陶芸館の陶芸体験コースが終了したことに伴い、大幅な減少となった。

「飲食店・みやげ」 254,748 人 12,417 人の減（前年比 95.4%）

- 外国人観光客の旅行形態が団体から個人になっていることに伴い、大型飲食店が減少となった。

## 白老地区（社台～北吉原地区）

白老地区の全体の観光入込み数は553,021人で、10,893人の減（前年比98.1%）となった。

### 【白老地区の増加要因】

「飲食店・みやげ」 233,634人 18,318人の増（前年比108.5%）

- 既存店舗は全体的に減少傾向だったが、新規店舗が多く開業したため、増加となった。

「まつり・イベント」 130,717人 3,617人の増（前年比102.8%）

- 白老牛肉まつりでは、雨の影響により入込は32,400人と大きく減少したが、元気まちしらおい港まつりにて、象徴空間1000日前を記念した花火大会で前年の約2倍となる49,400人と多くの来場者を呼び込むことに成功し、増加となった。

### 【白老地区の減少要因】

「日帰り（ホテル・旅館）」 120人 19,091人の減（前年比0.6%）

- 利用者が多い日帰り温泉施設が閉館となったため大幅な減少となった。

「体験・ツーリズム」 7,756人 3,505人の減（前年比68.9%）

- 体験施設の教育旅行受け入れが減少となった。

「スポーツ・レクリエーション」 44,056人 5,534人の減（前年比88.8%）

- 主要な施設がほぼ横ばいの中、キャンプ場利用者が減少となった。

## 3 外国人観光客の増減要因

「宿泊客数」 4,620人 2,486人の増（前年比216.5%）

再開した温泉宿泊施設において、Booking.comへの登録などにより外国人観光客への周知、取り込みに成功したことにより外国人宿泊客が増加となった。

◎主な国籍 中国1,920人、韓国852人、台湾545人、香港419人

「アイヌ民族博物館」 34,842人 511人の減（前年比98.6%）

前年と比較し、韓国の来場者が多くあったが全体として微減となった。

◎主な国籍 韓国20,788人、タイ3,049人、シンガポール2,450人、マレーシア1,749人、中国1,348人

## 4 過去5年間の入込客数の推移（上期分）

平成25年度 1,029,938人（ 5,156人 0.5%）

平成26年度 1,035,446人（ 5,508人 0.5%）

平成27年度 1,063,841人（ 28,395人 2.7%）

平成28年度 1,066,011人（ 2,170人 0.2%）

平成29年度 1,042,910人（▲23,101人 ▲2.2%）